## 担当医の言葉

まだ幼い息子が喘息の、

ヒューヒ

だったのです。 の病は、まさしく「ニコチン依存症 裏腹に、タバコを手放せなかった私 たことでしょうか。そんな親心とは となら代わってあげたいと何度思っ 吸音を聞かされるたびに、できるこ ユ 「不幸の根源はタバコです。 ー、ゼーゼーと続く苦しそうな呼 息子の担当医から言われたことは、 家族を病

の淵から救うには、原因であるタバ

静岡県の 2022年

皆さんに正しく伝えたい禁煙の話題

店内を禁煙にしてから22年

花村 男 ステーキハウス・ブル初代店長

私のタバコ問題との

闘

が生まれるのです」。 けで親子両方の疾患に治るチャンス コを家庭から取り除くこと。それだ

代、つまりニコチンの禁断症状に耐 復を待つという方法でした。 え抜いて、アセチルコリンの分泌 外来科や禁煙補助剤チャンピックス 挑戦することにしました。まだ禁煙 などもなく、自力で挑むしかない時 このひとことで、私は即刻禁煙

ち着き、禁煙成功が近いのではとい 浮かぶことはタバコのことばかりで したが、やがて喫煙欲求は徐々に落 挑戦し始めたばかりの頃は、 頭に



ステーキを焼いていた現役時代の筆者と妻

煙:実は2回目です)。 ら脱出することができたのです たのです。忌まわしい欲望の世界かは要らない」という確信に辿りつい があり、 つい に 「もうタ バ コ

らは、

気になるテーマとしてふくら

お客様の間

で議論があってか

み始めたのです。

店としては、

夕

バコを吸う

まれました。 しさ、みなぎる体力、 家族からの喜びの声、 トを思わせる晴れやかな気持に包 人生の再スタ 料理の 美味

葉通りになりました。 のように治ってしまい、 禁煙成功後は、 息子 の喘息もウ 担当医の言 ソ

### 起きていた諸問 自営ステ ーキハウスで 題

ある時、 ス・テモ・ー したが、 事態でした。 たが、 煙の可否について議論が起こりまし の助言で解決しましたが、 家庭でのタバコ問題は、 • ‡ 直ちに結論には至りませんで クハウスだったのです。 ・ハウスは、残念ながら、 店主としては大変憂慮する 常連客の間で、 店内で 自営のス 医師から まだ の喫

渡世の義理はござんせん をと知りつつ吸うあわれ もとより勝手でござんすが まわりの命もまきぞえの がまかりのかもまきぞえのが がっているタバコは 図

ると、

実行するには勇気が要りまし 80%という当時の世相を考え

駿州駿府西督町

肢であろうと考えたのですが、

男性

ばすぐにでも始められる最良の選択

答えはただ一つ「店内全面禁煙」で

から守るという基本理念に立てば、 すべてのお客様の生命健康をタバ

した。これこそ禁煙マ

ク一枚あれ

ステーキハウスブル 用2杯 サンド

喫煙でわが子を苦しめたあの苦い経しかし、熟慮の末、かつて自身の

かつて自身

めることに決めたのです。

験があり、

店を全面禁煙へと推し進

あまり問題視されてはい 当時の世相では飲食店での喫煙は なかっ たも



ば、

吸わないお客様には不満をもた

れでよいのですが、

喫煙に配慮すれ

者の希望に添う形で営業できればそ

わない人も大切なお客様です

ので両 人も

けです。

らします。

逆なら不満も逆転するだ

#### 22年前に店内を全面禁煙にした頃に掲示した告知と筆者

# 店内全面禁煙でスタ-

ビの直下なのでよく目立ちました。 るだけの簡単なものでしたが、テレ コの火の図柄に赤色LEDが点滅す ルを表示して、 ビの下にA4サイズほどの自作パネ 面禁煙に踏み切りました。店のテレ 8 0年1月1日から、 禁煙を意味するタバ 店内全

多くの喫煙客の皆様にご協力を頂け るようになりました。 いての理解が無かった時代でしたが、 まだ世間一般に受動喫煙被害につ

煙の のことでした。 タバコの煙はとても不快、 アナウンサーがご来店。「こんな(禁 インタビュー形式で放送したい」 そんなある日、 )店が欲しかった。 NHK静岡の吉田 苦痛です。 食事中の

も参加 経緯と、 国放送されました。 第一放送「午後のロ た市民団体「静岡県嫌煙の会」(私 後日の取材では、 )のことも含めて、 まもなく発足が予定されて 店を禁煙化した ・タリ ラジオ で全

> を得た思いでした。 これは有難かったです。 強 41 ·味方

## 喫煙客の異論へ 、の応接

押し付けるのは身勝手だ」とのクレ 自身が禁煙したからと、 その後、 ムがありました。 今度はお客様から「店主 客に禁煙を

で、 ご理解ください」とお伝えすること することに致しましたので、どうぞ ては一大事ですから、「すべてのお客 同士の間で起こったのでは、 伝えして、 喘息という受動喫煙被害の実例をお そこで、 事無きを得ました。 『店内禁煙』のご協力をお願 「わが家で起こった子供の 同じようなことがお客様 店とし 11

止めていました。 協力下さっています。 放せない方々が、店内では禁煙にご りません。 の良さを店主としては その後は、こうしたクレー 日常生活ではタバ 日本人のマナ 有難く受け コを手 ムはあ

減ってしまうのでは」というネガテ 当時は「禁煙にしたら、 お客様が

向は今後も加速するでしょう。 望まれるのは当然でしょう。

この傾

じていました。 ブな考えが一般的だったように感

す 0) でしょうか。 ″案ずるより産むが易し゛ということ っていましたが、 そのような世相の中で禁煙を貫く んなりと受け入れてくれたようで それは杞憂でした。店内禁煙を いささか荷が重い いざ実行してみる と不安に思

煙歓迎のお客様が増えつつあること は嬉しい誤算でした。 喫煙客の減少などよりむしろ、

ありました。 たね」などと声をかけられる場面 その後、常連客からも 「正解だ も つ

すが、 ほっと胸を撫でおろしていた私でし 悩み抜いた末の禁煙化だったので 間違ってはいなかったようで、

では、 率は低下しており、 は男女含めても僅か18%台まで喫煙 吸わない人々が8%を超える現代 やがて社会は禁煙化が進 受動喫煙被害のない飲食店が 隔世の感です。 み、 今で

コ

煙方式にするのは構造上無理で

あれこれ思考錯誤はしたものの、

狭い店内の16席を間仕切り

んて分

せんでした。

つ

か受けましたが、ある番組では、

ほかにも民放テレビ局の取材を幾

たとは、とても残念でした。

喫煙の真実を伝える番組がボツだ

るでしょう。 がれます。 80%を味方につける智略・戦略が急 、能ある鷹、の経営者はこれを悟り、 喫煙容認ではお客が離れ

禁煙化もその流れでしょう。 最近目立つ大型飲食店チェー ンの

でも受動喫煙被害防止と共に、 透し始め、 も盛り込まれる時代を迎えたのです。 受動喫煙被害についての認識が浸 不完全だった健康増進法 罰則

放送、

れました。





送「ラジオ・ジャパン」から、 後のロータリ 世間では共感を得られにくいかと思 版の欧米向け番組でも取り上げてく は飲食店の禁煙化につながる話題は、 来店したタバコ会社関係者好意的だったメディアと っていましたが、 喘息治療が親の禁煙を促し、 更にはNHK海外向け短波放 ー」でのインタビュー NHKラジオ 英語 午

術を使った受動喫煙防止教室の模様え始め、小学校で初めて開いた腹話 その後、 全国紙に掲載され、 小学校で初めて開いたテレビや新聞の取け 続いて英字 が材も増

Evils of smoking speak for themselves

Herald Toribune TUESDAY, FEBRUARY 28,2008

啓発に役立ったでしょうか。 聞にのるなど、 少しはタバ コ

波大生が幼少期に静岡で受けた私の煙講座を開いた講師から、3人の筑その後日談ですが、筑波大学で禁 いてくれたとか。そのことが懐か 講演の話が出たそうです。腹話術人 「健康ケンちゃん」をまだ憶えて また嬉しく思いました。

た。 禁煙教室開催の要望が寄せられまし 時には寺院などからの喫煙防止教室、 小中高校や一般事業所・地方自治体・

市民団体

「静岡県嫌煙の会」

へは

りがいのある活動でした。 催要請を受けた年もありまし い喫煙防止・受動喫煙防止教室の開学校関係だけでも年間100校近 た。 ゃ

こそタ 講演の主旨がテレビ局には不都合だ たのですが、 えてのことだったのか、 つ 17 ある日、 たの という民放テレビ局の取材を受け 止講演の模様を、 バコの第一の被害者」というすが、当日のテーマ「喫煙者 スポンサー 静岡市内小学校での喫煙 テレビ放映し への付 放送され 度を考 た

上写真=地元の小学校で 子どもたちに受動喫煙の 防止や被害などを教える。 右上写真=腹話術を使っ て受動喫煙防止のことを 話す。 右中写真=小学校での受

えて、 した。 確か白米5㎏が賞品として贈られま でしょう『サヨナラ○○○ちゃん』」。 披露したあの歌は何という曲だった ナラたば子ちゃん」の動画なども交 煙活動の模様や、 (今のPC電子メール) を利用した禁 の一番電話で「たば子」が正解として、 自宅にカメラが入り、 これには県東部の女子中学生から クイズ番組風に「花村さんが 動喫煙防止教室を紹介し 自作自演曲「サヨ た米国のヘラルド・トレ ビューン紙(現在ニュー パソコン通信 ヨーク・タイムズ紙)。こ うした活動が、なんらか の形でタバコ問題改善に つながることを期待し、 精力的に行なっていた筆

止めて頂けたでしょうか。 しい 意味のある番組として視聴者が受け 禁煙運動などの番組報道はまだ珍 時代でしたので、

論会開いて」との拙文が掲載された る日の全国紙に「たばこ問題で討 新聞投稿なども続けていましたが、 -ドです

> 届い 出そうとしました。 者、会員数などを根掘り葉掘り訊き 料を持った2人の男性が突然来店。 が所属する禁煙団体の名称、 たという拙文のファクシミリ資の日の午後、本社(JT)から

せてはもらえない」などと口ごもり あるなら、 ながら帰って行きました。 るなら、同じ欄に投稿されたらい私の投稿文について何かご意見が がですかと伝えると、「なかなか載

ょうか。 論が返せない としました。 私の所在がどうしてわかったので 載せてもらえないのではなく、 しかし、 それ 新聞掲載のその日に、 からではないでしょう を思うと背筋がヒャッ

### おわりに

コ戦争」 喘息だった息子が二代目の店長にな た1980年代初頭からの っています ったと思います。 ちっぽけなステ ですが、 お陰さまで、現在は、 間違っては キハ ってはいなからの「対タバウスで始め

少しは楽しく

21